

令和6年7月4日（木）に日本水道協会北海道地方支部第14回災害時相互応援訓練に参加しました。

日本水道協会北海道地方支部主催の第14回災害時相互応援訓練を中標津町総合体育館などで行いました。

釧路・根室・帯広・オホーツクの各ブロックから20事業体、約80名の水道関係者が参加されました。

根室北部で地震が発生し、中標津町で震度6弱を観測、町内5,000世帯で断水が発生したと想定した訓練です。

午前、町総合体育館で応急給水の応援要請などの情報伝達訓練や給水車配置などの給水計画作成などの訓練を行い、午後からは、町総合体育館前と丸山小学校グラウンドで給水車（各2台）と給水コンテナ（各1台）から給水する応急給水訓練を行いました。

今回の訓練に、中標津町の給水車のほか釧路市、帯広市、北見市の給水車の応援がありました。



給水計画の作成



仮設給水コンテナ組立



仮設給水コンテナ組立



応急給水体験



応急給水体験



応急給水体験